

若手職員が活躍する事業現場の紹介

渡島総合振興局 函館建設管理部江差出張所

道道奥尻島線(長浜地区) 防災安全交付金A(改築)

○事業概要

箇所名：奥尻町

延長：L=6.48 km

幅員：W=1.25+5.5+1.25+歩道部2.5=10.5m

事業区間：H16年度～R9年度

全体事業費：C = 約110億円

事業目的：

奥尻島線(長浜地区)は、奥尻島の二大集落である奥尻地区と青苗地区を結ぶ重要な路線である。しかし、当該区間では越波や落石による被災がひん発し、狭あいでの急カーブが連続しているため、新道を建設することにより通行の安全性の確保をはかる。

○R4年度実施工事：

新深歌橋上部架設、新兄力沢橋下部工・上部架設、伐採工、法面工等



新深歌橋 令和4年7月



新兄力沢橋 令和4年6月



舗装工完了 令和4年4月



7工区・特殊かご 令和4年7月

信号機マニアとして
テレビ出演したときの丹羽→



宮城県にある変わった信号機

担当する職員から一言(入庁3年目 技師 丹羽 拳士郎)

令和2年度に北海道職員となり、以後主に奥尻島の道路工事を担当しています。奥尻と聞くと人口が少ない離島で工事も少ないイメージがあるかと思いますが、それは大きな間違いです。上記で示したように長浜地区で6本の橋梁を含む L=6.48kmの新道を建設中です。自分は3年目ですが、非常に失敗が多く、心優しい上司・先輩の力を借りながら何とか現場のトラブル等を乗り越えて事業を進めております。休みの日には、信号機を撮影するために全国を旅行するという一風変わった趣味を楽しんでリフレッシュしています。